

臨床研究 「食物アレルギーの発症における腸内細菌叢の役割の解明」について

筑波大学医学医療系遺伝医学では、慶応大学臨床遺伝センターと共同で、表題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

乳幼児の食物アレルギーの有病率は 5%と近年上昇しており、予防法やよりよい治療法の開発が望まれています。本研究では食物アレルギーの患者さんと食物アレルギーではない方の腸内細菌叢を解析し、食物アレルギーの発症と耐性獲得にかかわる細菌叢の関連を明らかにすることを目的としております。

② 研究対象者

臨床研究「食物アレルギーの発症における腸内細菌叢の役割の解明」の研究で、文書により同意をいただいた研究参加者様

③ 研究期間：倫理委員会承認後～2022 年 10 月 31 日

④ 研究の方法

研究参加者様から便を採取し、便の中の細菌叢について次世代シーケンサーを用いて解析します。

⑤ 試料・情報の項目：便から抽出された DNA の解析から得られた細菌叢と臨床症状、アンケートにお答えいただいた項目

⑥ 利用する者の範囲：筑波大学医学医療系遺伝医学・慶応大学臨床遺伝センターの構成員のうち、倫理委員会で承認が得られているもの

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

提供いただいた情報の管理は筑波大学医学医療系遺伝医学 野口恵美子が行います。

⑧ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学医学医療系遺伝医学 研究責任者 野口恵美子

慶応大学臨床遺伝センター 研究責任者 鈴木寿人

⑨ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用または

提供の停止を希望される場合は、直接担当医・もしくは下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学医学医療系遺伝医学：

〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1

所属・担当者名：医学医療系遺伝医学 野口恵美子

enoguchi@md.tsukuba.ac.jp